ライブラリーサイエンス専攻　コア・コンピテンス／ディプロマ・ポリシー／カリキュラムマップ

凡例						
科目区分	共通必修科目	基礎科目	専門科目	PTL・インターンシップ科目など	特別研究	論文指導
（再掲は薄色表示）	共通必修科目	基礎科目	専門科目	PTL・インターンシップ科目など	特別研究	論文指導

学修目標				1年生				2年生				博士課程		
区分		修士課程ディプロマポリシー	博士課程ディプロマポリシー	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1	2	3
D. 実践	課題解決		D-3. 情報の管理・提供にかかる領域の課題についてリーダーシップを発揮し、その解決に向けて、中核的な役割を果たすことができる。									ライブラリーサイエンス講究 ライブラリーサイエンス特別演習		博士論文
		D. 情報の管理・提供に関する自らの課題を見つけ、広い視点から解決法を探ることができる。	D-2. 従来の枠組みに捕らわれることなく情報の管理・提供のより良い仕組みを探究できる。	ライブラリーサイエンス概論		PTL I		PTL II		修士論文		ライブラリーサイエンス特別研究		ライブラリーサイエンス特別研究
			D-1. 研究発表等を通して、他の研究者と学術的な議論ができる。	特別研究I				特別研究II						
C-2. 創造・評価	企画・立案		C-2-3. 情報の管理・提供に関わる諸問題を指摘し、適切な研究手法を用いて、新たな知見を導くことができる。									ライブラリーサイエンス特別研究		
			C-2-2. 専門としない領域の知見でも、必要があればそれを取り入れて課題解決ができる。									ライブラリーサイエンス特別演習		
		C-2-2. 情報の管理・提供組織において、ユーザーの視点に立った情報サービスを企画・立案できる。	C-2-1. 情報の管理・提供組織において、ユーザーの視点に立った情報サービスを企画・立案できる。	特別研究I				特別研究II		修士論文		ライブラリーサイエンス講究		
					インターンシップ(夏季集中)			PTL II				ライブラリーサイエンス特別演習		
						PTL I						ライブラリーサイエンス特別研究		
	異分野協働	C-2-1. 異分野の専門家とチームを組み活動する場合に、隣接する異分野の専門家に自らの分野の役割や限界を説明できる。			インターンシップ(夏季集中)			PTL II						
C-1. 適用・分析	異分野協働	C-1-4. 異分野の専門家と共同で課題解決にあたるとき、異分野の専門家の要求や要請の意味を正しく理解し、説明できる。			インターンシップ(夏季集中)			PTL II						
				専門科目										
	情報の管理・提供	C-1-3. 情報の管理・提供の場における課題を把握することができる。	C-1-2. 情報の管理・提供に関する課題を把握し、分析することができる。			PTL I		PTL II				ライブラリーサイエンス講究		
					インターンシップ(夏季集中)							ライブラリーサイエンス特別研究		ライブラリーサイエンス特別研究
		C-1-2. 情報の管理・提供の場において情報を求めるユーザーのニーズを把握することができる。	C-1-1. 情報の管理・提供の場において情報を求めるユーザーのニーズを調査分析できる。			PTL I		PTL II						
				特別研究I				特別研究 II						
		C-1-1. 個々の情報の性格を見極め、適切に管理・提供することができる。		特別研究I				特別研究 II						
B. 知識・理解	異分野協働	B-6. 関連する専門外の領域の課題、技術、方法論等の知識を理解して説明することができる。	B-2. 関連する専門外の領域の課題、技術、方法論等に関する知識を積極的に収集し、理解して説明することができる。	統合新領域最先端セミナー						修士論文		ライブラリーサイエンス特別研究		
												ライブラリーサイエンス講究		
												ライブラリーサイエンス特別演習		
		B-5. 調査の方法論、データ分析の基礎を理解し、説明できる。		専門科目（「質的データ分析」「情報評価分析論」「データマイニング」「数理統計」等）										
						英語科学論文の書き方と国際会議でのプレゼンテーション技術								
		B-4. 情報技術を用いた学習や、コミュニケーション等の基礎理論を理解し、説明できる。		専門科目（「学習科学」「電子資料開発論」「レファレンスサービス論」等）										
	情報の管理・提供	B-3. 情報の管理・提供に関わる社会的側面を理解し、説明できる。	B-1 図書館情報学、アーカイブズ学・記録管理学、情報の管理・提供に関わる情報科学の3領域のうち、少なくとも1つの領域における考え方、理論・方法を十分に理解し、残りの領域についても代表的な考え方、理論・方法を理解し、説明できる。	専門科目（「現代情報法制論」「情報サービスと著作権」「図書館行政論」等）								ライブラリーサイエンス特別研究		
		B-2. 情報の管理・提供に関わる情報システムの構成法、利用法を理解し、説明できる。		専門科目（「情報システム論」「構造化文書運用演習」「データベース演習」等）										
		B-1：図書館情報学とアーカイブズ学・記録管理学の両学問分野に共通する情報の管理・提供の基礎を理解し、説明できる。		専門科目（「情報マネジメント論」「文書記録マネジメント論」「文書記録活動論」等）										
A. 主体的な学び・協働	A-2：協働		A-3. 分野の専門家と課題解決案を積極的に議論し、分野横断型の解決に取り組める。									ライブラリーサイエンス講究		博士論文
		A-2. 他者と協力し、研究課題を決め、チームを組んで、調査・研究に取り組むことができる。	A-2. 共同研究等において、自己の専門分野に拘ることなく、必要に応じて異分野の課題に挑戦できる。			PTL I		PTL II				ライブラリーサイエンス特別研究		
	A-1：主体的学び	A-1. ある特定の情報の管理・提供にかかる課題の解決に自ら進んで積極的に取り組むことができる。	A-1. 情報の管理・提供にかかる諸課題の解決に自ら進んで積極的に取り組む姿勢を有することができる。	特別研究I				特別研究 II						
区分		修士課程ディプロマポリシー	博士課程ディプロマポリシー	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1	2	3
学修目標				M1				M2				博士課程		
アセスメント・プラン				修士論文の審査の中で、学修目標の達成度の評価を実施する。								博士論文の審査の中で、学修目標の達成度の評価を実施する。		